

生涯教育セミナーシラバス

| 科目名 | 研究デザインと発表方法 | 科目区分 | 時間 | 回数 |
|------|-------------|------|-----|----|
| 担当講師 | 高橋 文 | 中級 | 90分 | -- |

講義概要

研究プロトコル（手順）は、研究テーマ、研究の意義、研究目的、研究期間、研究の種類、研究対象、測定・調査方法等から構成されている。研究テーマを設定の設定後、そのテーマに関連する先行研究論文、学会報告を検索し、それらの論点との相違を把握しておく。研究に際しては実験的手法を用いるのか、アンケート調査、公開データあるいは自院のデータを用いた解析を行うのか等を決めなければならない。得られた研究結果を解析し、これを論理的に解釈・検討を加え、普遍的知見が得られるのかを推論し、検討する。

研究から得られた成果を発表する方法には、基本的には口頭発表と論文投稿の2つの方法がある。口頭発表においては抄録作成が求められる。一方、論文発表には原著論文、総説、解説、事例報告、調査報告、研究速報等の種類があり、定められた形式による論文の記載が求められる。本科目において、研究計画から、実施、研究報告までの大まかな流れについて概説する。

講義の目標

研究テーマの決め方、学会発表抄録作成、および、研究発表（学会発表・論文投稿）までの過程を理解することを目標とする。

講義内容

- 1 研究テーマを考える
- 2 研究計画と進め方
- 3 抄録作成
- 4 学会発表の仕方
- 5 論文発表の作成

生涯教育プレセミナーシラバス

| 科目名 | DPCデータテラシー | 科目区分 | 時間 | 回数 |
|------|------------|------|-----|----|
| 担当講師 | 鈴木 淳 | 中級 | 90分 | -- |

講義概要

昨今、診療情報に関わる様々なデータについて、そのフォーマットが統一され公表されるようになったことで、これらデータを用いた分析が盛んに行われるようになった。

本講義では、DPCデータの各種ファイルの構造や仕組みについて学習する。また、データの切り口や可視化の方法など、簡単な分析手法について学習する。

講義の目標

- DPCの各種ファイルの構造や仕組みが理解できる。
- 各種データがどのような性質をもち、どのような用途で活用できるかが理解できる。
- 簡単な分析手法について理解できる。

講義内容

- DPC概論
- DPCデータの仕組み
- DPCデータを使った分析